

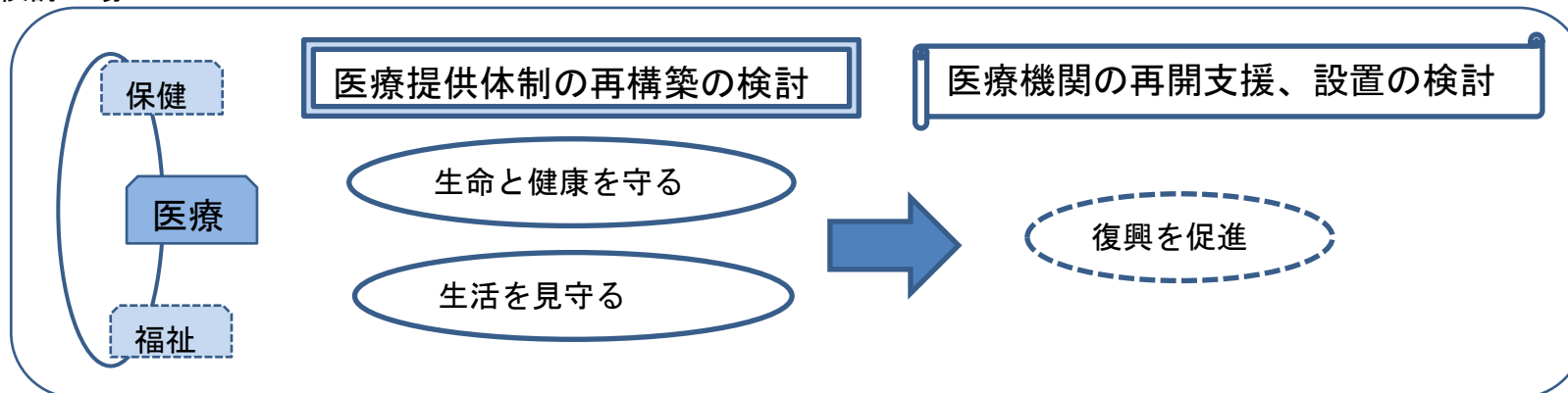
## (案)双葉郡等避難地域の医療等提供体制を協議・検討する場

### 1 背景

- ① 原子力災害により避難を余儀なくされた双葉地域等の避難地域においては、住民の帰還にあたり、医療の確保が求められている。
- ② これらの地域には、復興関連事業従事者や原発作業員等、多くの人々が活動しており、医療の確保が求められている。
- ③ 帰還後や地域の将来における保健医療福祉の課題への対応が求められる。
- ④ 復興や住民帰還の進捗・状況が異なる中で、各自治体の課題を共有し、共通の目標に向かっていく必要がある。



### 2 協議・検討の場



- 国、県、避難地域等の自治体、医療関係団体等が連携して、課題解決に向けて協議・検討していく場を設置する。

(仮称)双葉郡等避難地域の医療等提供体制検討会(案)

○ 検討会の設置

◇ 目的

双葉地域等の医療提供体制を再構築し、介護サービスの確保も見据えつつ、帰還住民や復興関連事業従事者、原発作業員等の健康を守ることを目的に、国、県、地元市町村及び関係団体が連携し、避難地域の医療等にかかる情報及び課題を共有し、広域的な視点の下、将来展望をもった対応について協議、検討を行う。

(当面は医療を中心に協議・検討を進め、地域包括ケア等についても段階的に協議していく。〈28年度中を目途〉)

◇ 検討のテーマ

医療提供体制（一次医療、二次医療）  
保健医療福祉に関する地域課題

◇ 課題

人材の確保  
財源の確保（整備費用・運営経費）

○ 組織

